

東大物性研究所

液化室だより

ex 5904

◎圧縮機のオーバーホールについて

前回の液化室だよりでお知らせしたように、ヘリウム用圧縮機のオーバーホールを行ないます。オーバーホールは分解、洗浄、交換、点検と全面的に行ないますので土曜日、祝日の作業を含めて約10日間かかります。具体的な日程は以下の通りです。

10月28日(月)～11月7日(木)

但し、11月6日(水)はテスト運転、11月7日(木)は予備日

なお、11月5日(火)～11月8日(金)はヘリウムの供給日ですが、液化量の激減が予想されますので、できるだけ節約をお願いします。

◎ヘリウム液化機器修復しました

8月にタービンが破損し、液化能力が半減して皆さんには大変ご迷惑をおかけしましたが、先日修理にだしていたタービンが戻り、試運転をしたところ以前のように100L/時の液化率となりました。今後は、これまで通りの供給体制となります。

修理期間中は皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。ご協力本当に有難うございました。

◎液体窒素の汲み出しについて

液体窒素の汲み出しが終ったら、なるべく早く容器を移動してください。

1、次の人が待っています。

2、長い間汲み出し中のままにしていると、容器内に水分や空気が入り窒素の純度の低下やブロックの原因となります。

3、設定量の入力ミスで溢れさす原因になっています。設定値の入力は注意してください。

◎ひとくちメモ--液体ヘリウムの純度について--

購入液体ヘリウムの純度は概ね以下のようになっています。液化室の液体ヘリウムもおそらく同じ様な純度と思われます。

純度	99.995%以上
酸素	5 PPM以下
窒素	20 PPM以下
一酸化炭素	1 PPM以下
二酸化炭素	5 PPM以下
炭化水素	1 PPM以下
露点	-65 °C 以下

THE JOURNAL OF THE AMERICAN ECONOMIC ASSOCIATION

Volume 100 Number 1 March 2000

ISSN 0002-8282

ISSN 1542-4724 (electronic)

http://www.journals.uchicago.edu/jae

http://www.journals.uchicago.edu/jae/contents.html

http://www.journals.uchicago.edu/jae/abstracts.html

http://www.journals.uchicago.edu/jae/submit.html

http://www.journals.uchicago.edu/jae/authorinfo.html

http://www.journals.uchicago.edu/jae/etext.html

http://www.journals.uchicago.edu/jae/etext.html